

岐阜県内中小企業の景況動向  
中小企業団体情報連絡員70名(うち70名分の集計)の情報連絡票から  
令和元年6月末調査(前年同月比)  
岐阜県中小企業団体中央会

## 〔Ⅰ〕6月の特色

- ◆ 景況感D I 値マイナス37 前月比17ポイントの悪化  
～3年ぶりにマイナス30台に～
- ◆ 主要調査項目D I 値、全項目において悪化  
～1年2か月ぶりに全項目悪化～

## 〔Ⅱ〕6月の概況

当月の景気動向を前年同月比の景況感D I 値で見ると、好転1、悪化38で、D I 値はマイナス37となり、前月のD I 値マイナス20に対し、17ポイントの悪化となった。

業種別の景気動向を前年同月比の景況感D I 値で見ると、製造業のD I 値はマイナス41となり、前月比11ポイントの悪化、非製造業のD I 値はマイナス33となり、前月比24ポイントの悪化となった。

なお、回答のあった70業種のうち、前月調査より景況感が改善したとする業種は、製造業においては0業種(前月比-1業種)であり、悪化したとする業種は、菓子、ニット工業、毛織物、タイルの4業種(前月比+2業種)となった。

また、非製造業において改善したとする業種は、電設資材卸、青果販売、建築設計の3業種(前月比-1業種)であり、悪化したとする業種は、機械・工具販売、生花販売、高山市商店街、長良川畔旅館、高山旅館、クリーニング、軽運送業、貸植木業の8業種(前月比+6業種)となった。

主要な調査項目を見ていくと、売上高D I 値はマイナス37で前月比17ポイントの悪化、販売価格D I 値はマイナス3で前月比1ポイントの悪化、収益状況D I 値はマイナス27で前月比13ポイントの悪化、資金繰りD I 値はマイナス5で前月比3ポイントの悪化、雇用人員D I 値はマイナス11で前月比4ポイントの悪化となった。

コメントを見ると、製造業では、「今までは主力商品とされていなかった樹種が多数高額で取引されたことが好調の理由。(銘木)」などプラスの内容が報告された一方で、「組合員企業のアンケート調査によると可児工業団地の景況感は今年に入ってから好転と悪化が交錯する結果が続いていたが、6月に入って悪化傾向が顕著となった。団地全体の使用電力量は前年同月比5.6%減と21ヵ月ぶりのマイナス。(可児工業団地)」などマイナスの内容が報告された。

非製造業では、「各エリア学校空調更新工事を始めとした官庁関連の仕事が増えた。(電設資材卸)」などプラスの内容が報告された一方で、「陶磁器卸は引き続き低調に推移している。明るい話題は乏しい。陶磁器メーカーで倒産が出るなど業界全体が厳しい状況。(陶磁器卸)」、「景況の悪化の要因は、工作機械等の設備投資に陰りが出てきたためである。米中貿易摩擦の激化の影響が始まってきた。製造業を中心に新たなチャイナリスクが懸念される。拠点の国内回帰や東南アジアへの移設など中国依存からの脱却は、機械工具商業界でも今後の重要なテーマの一つとなると思われる。(機械・工具販売)」などマイナスの内容が報告された。

## <主な調査項目での動向>

**売上高の動向**は、前年同月比で増加8、減少45でDI値はマイナス37となり、前月のマイナス20に対し、17ポイントの悪化となった。

売上高が増加した業種は6業種（前月比－8業種）あり、製造業では**銘木、東濃ひのき**、非製造業では、**電設資材卸、理容・美容業、土木（岐阜地区）、電気工事**である。

売上高が減少した業種は32業種（前月比＋4業種）あり、特に食料品、繊維・同製品、窯業・土石、卸売業、商店街、運輸業の区分が多かった。

**販売価格の動向**は、前年同月比で上昇8、低下11でDI値はマイナス3となり、前月のマイナス2に対し、1ポイントの悪化となった。

販売価格が上昇した業種は6業種（前月比－1業種）あり、製造業の**牛乳、撚糸、縫製（既製服）、銘木、特殊紙、陶磁器（工業）**である。

販売価格が低下した業種は8業種（前月比－1業種）であった。

**収益状況の動向**は、前年同月比で好転4、悪化31でDI値はマイナス27となり、前月のマイナス14に対し、13ポイントの悪化となった。

収益状況が好転した業種は3業種（前月比－3業種）あり、製造業では**銘木**、非製造業では、**電設資材卸、木造建築**である。

収益状況が悪化した業種は22業種（前月比＋6業種）であり、特に食料品、繊維・同製品、卸売業の区分が多かった。

**資金繰りの動向**は、前年同月比で好転0、悪化5でDI値はマイナス5となり、前月のマイナス2に対し、3ポイントの悪化となった。

資金繰りが好転した業種は0業種（前月比－2業種）であった。

資金繰りが悪化した業種は4業種（前月比＋1業種）であった。

**雇用人員の動向**は、前年同月比で好転4、悪化15でDI値はマイナス11となり、前月のマイナス7に対し、4ポイントの悪化となった。

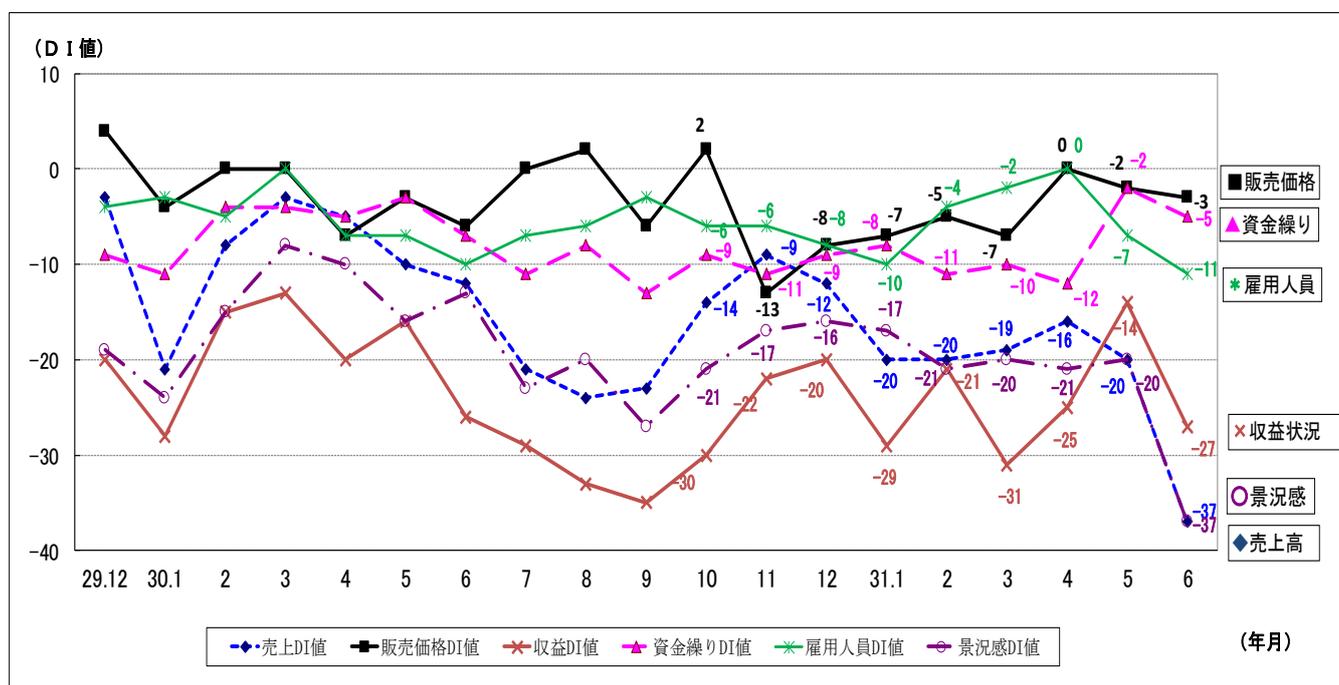
雇用人員が増加した業種は3業種（前月比－1業種）あり、製造業では、**米菓、刃物等金属製品（内需）、可児工業団地**である。

雇用人員が減少した業種は11業種（前月比＋2業種）であった。

項目	DI値
景況	-37 (-17)
売上高	-37 (-17)
販売価格	-3 (-1)
収益状況	-27 (-13)
資金繰り	-5 (-3)
雇用人員	-11 (-4)

カッコ内は前月比増減ポイント

## 売上高、販売価格、収益動向、資金繰り、雇用人員、景況動向 DI値の推移(前年同月比)



〔Ⅲ〕業種別(製造業・非製造業) 動向 (6月末調査)

1. 製造業

業種区分	業種	前年同月比					
		売上高	販売価格	収益状況	資金繰り	雇用人員	景況感
食料品	牛乳	△	○	△	△	△	△
	食肉(国産)	▲	△	▲	△	△	▲
	菓子	▲	△	▲	△	△	▲
	米菓	△	△	△	△	○	△
	製麺	▲	△	▲	△	△	△
繊維・同製品	撚糸	△	○	△	△	△	△
	ニット工業	▲	△	▲	△	△	▲
	毛織物	▲	△	▲	△	△	▲
	合成繊維織物	△	△	△	△	△	△
	メンズアパレル	▲	△	▲	△	△	▲
	婦人・子供服	▲	△	▲	△	△	▲
	縫製(既製服)	▲	○	▲	△	▲	▲
木材・木製品	製材	△	△	△	△	△	△
	銘木	○	○	○	△	△	△
	家具	▲	△	△	△	△	▲
	東濃ひのき	○	△	△	△	△	△
紙・紙加工品	機械すき和紙	△	△	△	△	▲	△
	特殊紙	△	○	△	△	△	△
	紙加工品	△	△	△	△	△	△

業種区分	業種	前年同月比					
		売上高	販売価格	収益状況	資金繰り	雇用人員	景況感
印刷	印刷	▲	△	▲	△	△	▲
化学ゴム	プラスチック	▲	△	△	△	△	△
窯業・土石	陶磁器(工業)	▲	○	▲	△	△	▲
	タイル	▲	△	▲	△	△	▲
	窯業原料	▲	△	△	△	△	△
	石灰	▲	▲	▲	△	△	▲
	生コンクリート	△	△	△	△	△	△
鉄鋼・金属	砂利生産	△	△	△	△	△	△
	砕石生産	▲	△	△	△	△	△
	鋳物	▲	△	△	△	△	▲
	刃物等金属製品(輸出)	△	△	△	△	△	△
	刃物等金属製品(内需)	△	△	△	△	○	△
一般機械	メッキ	△	△	△	△	△	△
	県金属工業団地	△	△	△	△	▲	▲
	可児工業団地	▲	▲	▲	▲	○	▲
輸送用機器	金型	△	△	△	△	△	△
	輸送用機器	△	△	△	△	△	△

凡例  
 ○ ⇒ [増加]、[上昇]、[好転]  
 △ ⇒ [不変]  
 ▲ ⇒ [減少]、[下降]、[悪化]

## 2. 非製造業

業種区分	業種	前年同月比					
		売上高	販売価格	収益状況	資金繰り	雇用人員	景況感
卸売業	電設資材卸	○	△	○	△	△	○
	陶磁器産地卸	▲	△	▲	△	▲	▲
	機械・工具販売	▲	▲	▲	△	△	▲
小売業	青果販売	△	△	△	△	△	△
	水産物商業	▲	△	△	△	△	▲
	家電機器販売	△	△	△	△	△	△
	メガネ販売	△	△	△	△	△	△
	中古自動車販売	△	△	△	△	▲	△
	石油製品販売	▲	▲	△	△	▲	△
	共同店舗(飛騨)	▲	△	△	△	△	△
	生花販売	▲	▲	▲	▲	△	▲
商店街	商店街(岐阜)	▲	▲	△	△	△	▲
	商店街(大垣)	△	△	△	△	△	△
	商店街(高山)	▲	△	▲	△	△	▲
サービス業	自動車車体整備	△	△	△	△	△	▲
	長良川畔旅館	▲	△	▲	▲	▲	▲
	下呂温泉旅館	△	△	△	△	△	△
	高山旅館	▲	△	▲	△	▲	▲

業種区分	業種	前年同月比					
		売上高	販売価格	収益状況	資金繰り	雇用人員	景況感
サービス業	クリーニング	△	△	△	△	△	△
	広告美術	△	▲	▲	△	△	▲
	旅行業	△	△	△	△	△	△
	理容・美容業	○	△	△	△	△	△
建設業	土木(岐阜地区)	▲	△	△	△	△	△
	土木(飛騨地区)	○	△	△	△	▲	△
	建築設計	△	▲	▲	▲	△	△
	鉄構造物	△	△	△	△	△	△
	電気工事	○	△	△	△	▲	△
	管設備工事	△	△	△	△	△	△
	建築板金	△	△	△	△	△	△
	室内装飾	△	△	△	△	△	△
	木造建築	▲	△	○	△	△	△
運輸業	貨物運送(岐阜地区)	▲	△	▲	△	▲	△
	軽運送	▲	△	△	△	△	▲
その他の非製造業	貸植木業	△	△	△	△	△	▲

凡例

○ ⇒ [増加]、[上昇]、[好転]  
 △ ⇒ [不変]  
 ▲ ⇒ [減少]、[下降]、[悪化]

県内中小企業の景況動向グラフ(前年同月比)  
(平成29年7月～令和元年6月)



(DI 値)

